

指定管理者事業報告概要

施設の概要			
施設名	小山市まちなか交流センター		
所在地	小山市城山町3丁目7番5号 城山・サクラ・コモンビル2階		
制度導入年月	平成27年4月	所管課	市民生活安心課

指定管理者の概要			
指定管理者	ゆめ評定		
所在地	小山市宮本町3丁目2番17号		
指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日
		指定年数	5年
選定方法	公募	指定管理料	指定期間合計 84,000,000円
受託区分	新規	令和5年度	16,800,000円

運営業務の概要			
主な業務内容	市民活動に関する相談業務	常駐職員数	2人
	情報収集と発信業務	開館時間	平日 8時30分 ～ 21時00分
	学習機会の提供と人材育成		土日祭日 8時30分 ～ 21時00分
	市民活動の場の提供	休館日	12月29日～1月3日

利用実績				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年比
利用者数(人)	10,778	13,281	14,390	108.4%
利用件数(件)	1,019	1,206	1,278	106.0%
使用料・利用料(円)	215,300	208,000	243,000	116.8%

収支実績				
	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	前年比
収入(円)	17,275,317	17,708,442	17,445,179	98.5%
指定管理料	16,800,000	16,800,000	16,800,000	100.0%
利用料			243,000	
その他収入	475,317	908,442	402,179	44.3%
繰越金	0	0	0	
支出(円)	17,345,093	18,732,598	17,775,085	94.9%
人件費	11,352,020	12,637,765	11,913,466	94.3%
事業費	1,030,976	517,195	59,580	11.5%
事務費	1,334,202	1,631,190	1,810,133	111.0%
維持管理費	3,627,895	3,946,448	3,991,906	101.2%
積立金			0	
繰越金			0	
収支(円)	-69,776	-1,024,156	-329,906	32.2%

※利用料・積立金・繰越金(支出)項目は令和5年度に新設。そのため、一部項目は令和4年度以前と計上事項が異なります。

利用者アンケートの結果(満足度) ※ 所管課が実施・判定					
	利用日・時間	使用料・利用料	職員の対応	業務内容	施設・設備管理
5: 80%以上	5	5	5	4	5
4: 60~80%					
3: 50~60%					
2: 30~50%					
1: 30%未満					

指定管理者の自己評価

総合評価

S：優良
A：良
B：標準
C：要改善
D：不適切

S

評価理由、今後の課題等

市から指定されている事業に加えてゆめ評定が独自に行っている事業は順調に進んでいる。（下記事業進行状況参照）また、利用者アンケートの結果を見ると職員の対応について99%以上高評価、施設の部屋の状況について95%以上高評価、情報の提供について約95%が高評価であり、情報の提供以外のすべての項目についてネガティブな評価が1%以下である。（情報の提供は5%程度が分かりづらいと回答）

また、指定管理者評価委員会からの評価もS評価1人、A評価4人と評価されていることを踏まえてS評価とする。

-事業進行状況-

1. 相談の対応→「よろず相談」として市民活動に関する相談に関してはどんな内容でも対応をしている。また、どこに課題があるかを紐解くところから伴走支援を行う「課題解決ミーティング」の対応回数が年間48件と昨年度の1.7倍に増加した。課題解決ミーティングを経て、解決のための事業実施を目指す「課題解決実践支援事業」を新しく立ち上げ、3件の事業実施につながった。

2. 情報の収集と発信→多目的室及び館内、センター入口の掲示物は、来館者目線を重視しカテゴリに分けて掲示するなど「見やすく・分かりやすい掲示」を意識し、創意工夫した。また、おやま〜るの役割など、一般市民向けの掲示物を作成した。おりっぷ、下野新聞、おーラジ、テレビ小山等、市内の各種メディアに取り上げてもらう機会が増え、その他WEBメディアにもイベントの告知などを積極的に依頼することで、イベント参加やおやま〜るの周知につながっている。課題としては研修室を利用していても当センターの機能等についてよく知らない人が多く、来館者及び一般市民向けに、小山市市民活動センター「おやま〜る」について、その役割や機能等を更に周知していく必要がある。

Twitter：フォロワー787人（2024年3月31日付）投稿件数：272件（リツイート除く）

Facebook：「いいね」627人（2024年3月31日付）投稿件数：335件

Instagram：フォロワー437人（2024年3月31日付）投稿件数：88件

3. 連携・交流の促進→おやま〜るdeダイアログを始めとする団体活動発表会と交流会の回数を増やした。（計6回。115名程度交流）また、「NPOと企業とのパートナーシップ事業」、「おやま防災」、「小山地区定住自立圏連携事業」で団体・市民・企業等の交流を促した。また、「登録団体との連携」も積極的に行い協働を進めている。

4. 学習機会の提供と人材育成→「助成金支援」「マネジメント支援」「人材育成」を講座を通して実施した。特に令和5年度から年間を通して市民団体の活動を伴走しながら支援していく「課題解決実践支援」を立ち上げ、3事業5団体を支援した。

5. 活動場所の提供→引き続き利用者にとって活動しやすいセンター運営をしていく。

延べ施設利用者：14,390人（令和5年度） / 13,281人（令和4年度）

6. 調査研究とプログラムの開発→地域活性化の一助として「地域見える化事業」「ボランティア体験プログラム」「独りぼっちをつくらないプログラム」を実施している。令和6年度に行う「たまり場マッププロジェクト」と「傾聴ルームおやま」の準備をした。

令和5年度実施 利用者アンケート結果の概要

施設名	小山市まちなか交流センター	
指定管理者	ゆめ評定	
所管課	市民生活安心課	
アンケート実施時期	令和5年12月1日～令和6年1月12日	
アンケート回答件数	220件	
アンケート結果の総評 ・ 利用日・時間 ・ 使用料・利用料 ・ 職員の対応 ・ 業務内容 ・ 施設・設備管理 ・ その他	好評だった点	・ スタッフの親身な対応や広報誌の充実、施設が清潔に保たれている点などがコメントとして上がっている。
	不評だった点	・ 駐車場を広くしてほしい、ごみ箱を設置してほしいというコメントが上がっている。
アンケート結果から、改善等を実施したこと（予定含む）	・ 駐車場について、利用者へは小山市役所の駐車場も併せて利用してもらうなど案内をしている。	